

2019年9月10日 スペシャル中東時事アップデート

アミール・ツアルファティ

- ヨルダン渓谷併合の声明・イラク領内へのイスラエルの攻撃・イランの核施設 -

<https://youtu.be/iUu1tlPUJ98>

皆さん、シャローム。エルサレムからこんばんは。アミール・ツアルファティです。今回は、2つの主要なことについて、中東スペシャルアップデートです。

1つ目は、ほんの約2時間前、ベンジャミン・ネタニヤフ首相が、劇的な声明を出しました。彼は、1967年以来、六日戦争以来、イスラエルが西岸とヨルダン渓谷を取って以来、史上初めて、首相として初めて、ヨルダン川西岸のすべてのイスラエルの居住区で、イスラエルの法律を執行するつもりである、と宣言しただけでなく、ヨルダン渓谷と死海の北部を併合する、と宣言しました。1967年以来、国際社会は、ヨルダン川西岸である西岸地区を「占領された」地域として見ています。問題は、国際法によれば、国から奪ったのでなければ領土を占有できません。イスラエルは、すでにヨルダンと平和を持っています。ヨルダンは、すでにイスラエルとの国境を持っています。したがって、ヨルダンから西岸を取った時に、ヨルダンがそこにあったのなら、ヨルダンがそれを要求しないのは、どういう事ですか？皆さん、これは史上初めてです。世界が「占領された」領土と呼んでいる場所は、私たちが、だれかからそれを占領したからではありません。そうではなく、世界が、他のだれかにそれを与えるつもりだからです。とても興味深いのは、皆さんと私は、地球の歴史上、パレスチナ国家など、一度もなかったことを知っています。パレスチナ人自身、国家として一度も存在していません。彼らは中東の様々な部分から来た、アラブ人の集団です。彼らは当時、パレスチナと呼ばれた土地に群がりました。主に、1800年代の終わりと1900年代の初めに、イスラエルの土地へのユダヤ人の移民のために。彼らも、彼らが自分たちの国を要求することになるなど、一瞬たりとも考えていませんでした。パレスチナ国家という考え方は、実際にイスラエルが生まれた後に生まれたもので、さらに言えば、イスラエルが六日戦争に勝った後です。ヨルダンが西岸地区を支配していた時は、パレスチナ人はパレスチナ国家を要求していません。しかし、突然、イスラエルがそれを取った時、今や、シオニストの実体と戦うために、「我々は、自分の国を持つ権利を裏書きしなければ！」となり、そして、世界はそれにはまり、欺瞞は続いています。そこで私は、私が伝えたメッセージに皆さんの注意を向けてほしいと思います。オンライン、私たちのYouTubeチャンネルで、『諸国の欺き』というメッセージです。 (<https://youtu.be/6mQjPrqGouc>) すべての事実、すべての数字はそこにあります。皆さん、きっと驚かれるでしょう。

しかし、これは初めてです。今日、イスラエルの首相が、イスラエルは西岸地区の一部を、国家の不可欠な部分として併合するつもりである事を認めたのです。1981年12月にゴラン高原に関して、私たちは、これを行いました。そして、アメリカがゴラン高原をイスラエルの領土として認めるまで、37-38年かかりました。それはネタニヤフ首相にとっては、偉大な政治家の偉大な政治手腕、非常に偉大な政治家として、特記すべき勝利でした。私たちが、いま見ているのは、選挙翌日のネタニヤフの準備です。ドナルド・トランプ大統領が世紀の取引を発表する時、イスラエルは、パレスチナ人との将来的な合意は、すべて彼らが、ヨルダンなどのアラブ諸国との国境を支配することは、決して含まれない事を確認したいと考えています。したがって、イスラエルはヨルダン渓谷と死海の北部を併合しようとしているのです。皆さん、これが我々がここにいないとか、我々が、そこを支配していない、という事ではありません。私たちは、あちらにいて、あの場所を支配しています。しかし、紙の上では、国際社会に関する限り、これは占領地です。繰り返しますが、それは国際法に反しています。我々は、他の国のどこからも占領していません。彼らはただ、国を持たないだれかのために準備をしているだけです。これは驚くべきことです。それは、50年間、存在しなかった機会であり、将来的にも、もうないかもしれません。たぶん、これがホワイトハウスにトランプ大統領のような大統領がいる理由の1つかもしれません。これはおそらく、ネタニヤフ首相のような首相が、私たちの

国にいる理由の1つでしょう。しかし、皆さんに言うておきます。これは劇的どころではありません。今日からちょうど1週間後、イスラエルの国民の投票に、これがどのように影響するのを見ていきます。9月17日に、イスラエルの人々は議会の政党に投票する予定です。もちろん、最大の政党は、そのリーダーが政党を形成する任務を得ることになります。ベンジャミン・ネタニヤフは、ヨルダン渓谷である、西岸地区の一部を併合する事を彼が宣言することによって、彼が右翼からより多くの票を得ることを期待しています。

皆さん、もうひとつお伝えしたいのは、ネタニヤフは、ホワイトハウスとの完全な協力関係なしに、これらの事は言わなかっただろう、と述べました。もうひとつお伝えしたいのは、彼は、それが彼の意図であると宣言する前にトランプ大統領に話したと、私は信じています。もし皆さんが、去年、またはこの2年間、私をフォローしておられるなら、世紀の協議について、私は複数回、言っています。世紀の協議は、パレスチナ人にエルサレムを与えません。それは、パレスチナ人に他の国との国境を与えません。確実に、何百万人もの難民を、他の国から私たちの国に連れてくることはありません。世紀の協議は、主にパレスチナ人に対して、今の彼らの現在の状況で、彼らが自分の民族の世話をし、そして、決して実現しない事を夢見ないなら、現在の状況下で人生がはるかに良くなり得ることを、彼らに理解させるのが目的です。実際、パレスチナ人の間で目覚め始め、毎月、多くの人が西岸地区とガザを離れているのを、我々は知っています。彼らは、エジプト、トルコ、またはまっすぐヨーロッパ、あるいはアメリカへ行っています。ユダヤ人を追い出し、パレスチナ国家を確立するという彼らの夢は絶対に実現しないことを、彼らは理解しているのです。だから彼らは目覚め始め、それが起こらないことを理解して、もちろん、彼らは毎週数百人単位、毎月数千人単位で去り始めました。そして我々は、「否定的な」移民と一緒に、彼らが地域を離れるのを見ています。ユダヤ人の移民の、イスラエルの土地への帰還は、完全な力、パワー全開で起こっています。人々はフランスから戻り、イギリスから戻り、ヨーロッパ各地から戻ってきます。アメリカからも戻ってきていて、ここがユダヤ人にとって最も安全な場所である事を認識しています。おそらく、彼らが今見つけることができる最も繁栄した場所は、イスラエルの国、イスラエル国家であり、そこが彼らが属する場所です。

さて、もうひとつ皆さんにお知らせしたいと思います。この48時間に、イスラエルはイラクで2回攻撃をしています。最初の攻撃は、日曜日の夜に、私が中東アップデートを行った数時間後に行われました。私は、ここイスラエルのガリラヤ湖から、アップデートをしました。イスラエルは、アブ・カマルの国境の町を攻撃しました。これはテヘランから、はるかイラン全体、イラク全土、シリア、そして、もちろん地中海までの地橋を造る、イランの「壮大な計画」の一部です。そうすることで、イスラエルにどんどん近づき、私たちを破壊し、全滅させるという彼らの幻想のためです。イスラエルは、その地橋を標的にしており、我々は彼らの施設、彼らの武器庫を破壊してきました。私たちが2日半前に行ったのは、イラク側のアブ・カマルの国境すぐ側にある、彼らが今までに造った中で最大の軍事キャンプの破壊です。少なくとも40…、（インターネットが切れました）インターネット接続が切断されました。なぜか分かりませんが。止まった所から続けましょう。私の言っていることに、多くの敵対があると信じています。私が報告していること、私が教えていることに非常に多くの敵対があります。私はだれがこれを中断したのか分かりませんが、私の電話は完全にシャットダウンして、私は最初からやり直しました。ともかく、要点は、イスラエルが国境の町アブ・カマルを攻撃し、少なくとも40人のイラン人が殺害されたということです。さて、その翌晩の昨夜、イスラエルは再び攻撃しました。今回、イスラエルは、イラクで全く異なる政府を攻撃し、そして、イランの別の武器庫が破壊されて、イラン人は激怒しています。それで十分でないなら、ネタニヤフ首相は、昨日、非常に劇的な啓示を打ち出しています。彼が、タークザバードの現場について、2年前に国連から暴露したものの。2018年6月、ネタニヤフ首相は、タークザバードの現場で、イラン人が核兵器開発をしていることを暴露しました。これは全世界の目から隠されていて、だれもそれについて知りません。彼らは、これはカーペットをきれいにする工場であると主張しました。ところが、です。国際原子力機関（IAEA）が、タークザバードのその場所を確認するためにイランに行って、ウランの痕跡を見つけたのです。皆さん、最後に私がチェックした時、カーペットをきれいにするためにウランは必要ありません。昨日、ネタニヤフ首相がエスファハーンの南部アバデと呼ばれる場所に、もうひとつの核兵器を開発している場所がある、と述べました。繰り返しますが、アバデはエスファハーンの南東です。このことから、その場所が、イスラエルのモサドによる非常に緊密な監督下にあることが分かります。ひとつお伝えしますと、我々がその上にいることにイラン人が

気づいた瞬間、彼らは掃除を始め、物を取り除き始めました。我々は6月下旬にすべてを手に入れ、その後、7月下旬に私たちがそれを見つけたことに彼らが気づいた時、彼らはすべてを解体しました。私は、国際原子力機関の人々が、そこに行くと、彼らは、そこでさえ、さらなるウランの痕跡を見つけることができると信じています。それが、我々が戦っている相手です。イラン人は、毎時間ごとに恥をかいていて、もはや、日ごとではありません。今夜さえ、何が起るのか、私には分かりません。

ところで、前々夜と昨夜の間、アブ・カマルでのイスラエルの攻撃に対する迅速な復讐を試みて、彼らは、シリアからイスラエルに向かってロケットを発射し、すべてを外しました。すべてのロケットは、シリアの土壌に落下しました。つまり、もちろんこれは彼らが非常に非常に恥をかいた、もうひとつのことです。皆さん、ネタニヤフ首相はイラン人に言いました。「私たちは、あなたが何をしているのか、あなたが、どこでそれをしているのか、あなたが、いつそれをを行うかを知っています」イラン人の輪の中には、高い確率でイスラエルのモサドに雇われている人が、かなりの数います。そして、イラン人は、とても恥をかいています。彼らの輪の最も内側の人々が、実際にイスラエルのモサドと、イスラエルのシークレットサービスへ、情報提供をしているのです。私たちは、そこで何が起っているのか理解しています。ただ、もちろん彼らはだれかが情報を漏洩したことに気づくやいなや、ただちに隠蔽し始めます。しかし、それは2018年6月のタークザバードの現場で、2019年7月には、今度はアバデで彼らは同じことをやっています。彼らは、我々が知っていることを知ると、すぐに隠蔽し、現場を掃除し始めました。2018年9月末の時点で、彼らは多くのものを持っていましたが、今は、その上を砂利が覆っています。

皆さん、自体はヒートアップしています。イラン人、ハマス、イスラム聖戦派、ヒズボラ、トルコ、スーダン、リビア。もちろん、私は他の国もネタニヤフ首相が選挙に勝つことを望んでいないと信じています。彼らは選挙前の最後の数日に向かって、彼に恥をかかせるためなら、必要なことは何でもやろうとしています。私たちは、彼らが成功しないことを祈り、願っています。しかし、私は皆さんにお伝えします。私たちは、これまで以上に祈らなければなりません。エルサレムの平和のためだけではなく、イスラエルの安全とセキュリティのために。そして、私たちに、より多くの知恵と、だれが、どこで何をしているのかの識別力を与えられるように。そして、彼らが実行する前にそれを破壊するように。

ということで、ヨルダン渓谷を併合する意向に関して、ネタニヤフ首相の劇的な宣言に関する、短い中東アップデートでした。もちろん、イラク国内でイランの標的に対して行われた、最新のイスラエルの攻撃2件についても報告しました。それに復讐しようとする、彼らの試み。そして、全世界、特に国際原子力機関から隠された、さらに別の核現場の、もうひとつの暴露。今、イスラエルは、ただ台の上に物事を置き、全世界に言っています。「ほら、彼らがすべてを隠す前に、あなたがたは行って、自分の目で見てください。それも、タークザバードだけではなく、アバデでも。出かけて行って、ウランの痕跡を見つけてみましょう。」皆さん、前に言ったように、彼らは、それらの場所でカーベットの洗浄はしません。彼らは、その場所で果物を売っていない。彼らが世界を欺いている、ということです。トランプ大統領が、彼らを信じる罠に陥らないことを願っています。国家安全保障顧問のジョン・ボルトンが解雇されたことは、私も知っています。彼は実際に辞表を提出し、トランプ大統領がそれを受け入れたと言う人もいます。他の報告書では、トランプ大統領が彼を解雇したと言います。彼ら二人の間の意見の相違は、和平交渉のためにキャンプ・デイビッドで、タリバンの指導者を接待するトランプ大統領の意図に関してで、それと、もちろんアフガニスタンで何らかの平和を進めることに関してです。ロウハーニー大統領（イラン）と、トランプ大統領が、新しい事実のもと、会うかどうかは分かりません。彼らが今月末に、国連で会うかどうかは分かりません。しかし少なくともタリバンに関して、トランプ大統領はボルトンとは違った考え方をしている、それは私たちイスラエルにとっては、大きな損失です。ボルトンはイスラエルの真の友人です。私たちは、彼の代わりも同じくらい良い人が置かれることを願っています。中東の平和使節ジェイソン・グリーンブラッドも辞任したことをお伝えしたいと思います。私たちは、ジャレッド・クシュナーの良い友達である30歳のユダヤ人の男性が、今は彼の後を継いでいることを知っています。この男性がグリーンブラッドと同じくらい才能があるかどうかは、時間が経てば分かります。唯一、私に分かるのは、イスラエルの選挙直後に、世紀の取引が交渉の台に置かれ、物事はヒートアップする、ということです。間違っただけではありません。パレスチナ人は、すでにそ

れを拒否しました。彼らはそれに興味がなく、もちろん、我々は興味深い試みをいくつか目にするでしょう。両サイドが、より多くの領土を獲得し、より多くの同情を獲得し、より多くのポイントを獲得しようとし、このために、ネタニヤフは非常に厳しく、イスラエルは、国境付近では、いかなる場所でもパレスチナの主権を許可しないことを発表しているのです。しかし、実際、イスラエル国へのそれらの部分の併合を求めています。それは、疑う余地がありません。皆さん、以上です。

短いアップデートでした。今日起きたことを、皆さんが理解されたことを願います。イスラエルの首相が、西岸地区の一部の併合について話したのは、劇的、歴史的であり、あらゆる面で初めてです。そのことが、選挙でネタニヤフの助けとなるかどうか見てみましょう。私にはよく分かりませんが、これは、彼が政府を形成することを可能にする議会での61議席の獲得のために、非常に厳しい戦いになるでしょう。しかし、時が来れば分かります。皆さん。前回の更新で述べたように、私たちがすべきことは、人々が正しい指導者に投票することを祈ることだけです。そして、彼らが肥え太ったからといって、彼らは甘やかされ、彼らのためにあまりにも良いことだからと、彼らが蹴っ飛ばさないように。私はモーセの詩である申命記32章を読みました。他の神々や、他のものを探し始めました。そして、イスラエルの名前のひとつであるエシュルンは、肥え太った時、彼は蹴り始めたのです。聖書が、そう告げています。それは実際には、すべてがあまりにも良くなる時、人々がどのようにあるかを記述した詩的な方法です。彼らは、実際にあまりにも甘やかされて、何か他のものがほしいのです。彼らは何か違うものを求めています。私は、それが起こらないことを願っています。私は祈り、イスラエルの人々が、国を実行するのに最高の人物を理解するのに、十分スマートになることを願っています。世紀の協議に関して、大統領トランプ、プーチン大統領、他の世界のリーダーとの関係に関して、ベンジャミン・ネタニヤフのような人は他にはいません。来年のアメリカにも同じことが言えます。民主党の狂人は、大きな災害以外の何物でもないことを人々が理解するように願います。この何年ものあいだで、最高のアメリカ大統領は、完全に彼らの経済を回した人物であり、その偉大さをアメリカに取り戻した人物です。私は、アメリカの人々がトランプ大統領を再選するのに、十分賢くなることを願って、祈っています。

ありがとうございます。

エルサレムより、シャローム。

God bless you !

さようなら。



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2019.09.18 (Wed)